

# 平成24年生駒市教育委員会第5回定例会会議録

1 日 時 平成24年5月15日(火) 午後4時～午後4時34分

2 場 所 生駒市コミュニティセンター 401会議室

## 3 審査事項

(1) 平成24年園児・児童・生徒数について

## 4 出席委員

委員長 中井公人  
委員 平本重次

委員(委員長職務代理者) 村田浩子  
教育長 早川英雄

## 5 事務局職員出席者

教育総務部長	峯島 妙	生涯学習部長	川口 忠良
教育総務課長	真銅 宏	教育指導課長	伊東 英治
学校給食センター-所長	平田 治樹	生涯学習課長	西野 敦
施設管理課長(中央公民館長兼務)	上 埜 秀樹		
芸術会館長	長嶋 美穂	南コミュニティセンター-館長	森 直美
図書会館長	生田 敏史	スポーツ振興課長	中田 和也
教育総務課課長補佐	吉岡 秀高	教育指導課課長補佐	吉村 茂
学校給食センター-副所長	山口 力	生涯学習課課長補佐	錦 好見
図書会館副会館長	向田 真理子	教育指導課指導主事	浅井 育代
教育総務課庶務係長	松田 悟	教育総務課(書記)	村田 充弘
教育総務課(書記)	松井 恵		

## 6 傍聴者 なし

午後 4 時 開会

中井委員長：ただ今から、平成 24 年生駒市教育委員会第 5 回定例会を開催いたします。

~~~~~

中井委員長：日程第 1、前回会議録の承認を議題といたします。  
会議録につきましては、別紙のとおり調製しておりますが、いかがでございますか。

異議なし

中井委員長：ご異議なしと認め、別紙のとおり調製することに決定いたしました。ご署名をお願いいたします。

署名

~~~~~

中井委員長：続きまして、日程第 2、本日の定例会の会期及び会議時間の決定を議題といたします。

本日の定例会の会期は本日一日とし、会議時間を本日午後 4 時から午後 5 時までとすることを提案いたしますが、いかがでございますか。

異議なし

中井委員長：ご異議なしと認め、第 5 回定例会の会期は本日一日とし、会議時間を午後 4 時から午後 5 時までとすることに決定いたしました。

~~~~~

中井委員長：続きまして、日程第 3、諸般報告です。  
6 月の行事予定について、各部庶務担当課から報告を受けます。  
まず、教育総務部について、教育総務課、真銅課長、お願いします。

教育総務課長 報告

中井委員長：生涯学習部について、生涯学習課、西野課長、お願いします。

生涯学習課長 報告

~~~~~

中井委員長：続きまして、日程第 4、報告第 9 号、平成 24 年園児・児童・生徒数についてを議題といたします。

教育総務課、真銅課長から説明を受けます。

真銅課長：日程第4、報告第9号、平成24年園児・児童・生徒数について、ご説明いたします。

国の指定統計調査といたしまして、毎年5月1日現在で、学校基本調査を実施し、学校ごとに児童・生徒数や教職員数などについて集計しておりますが、今年度も学校基本調査に基づき、5月1日現在の、園児・児童・生徒数につきまして、ご報告させていただきます。

議案書の2ページをご覧ください。

平成24年度の公立幼稚園9園の学級数と園児数を掲載しております。

また、参考としまして、市内の私立幼稚園4園の学級数及び園児数も掲載しております。

公立幼稚園では、市全体で、3歳児(年少)学級が27学級547名、4歳児(年中)学級が24学級、576名、5歳児(年長)学級が23学級、636名、合計で74学級、1759名となっております。

昨年の全学級数70学級と比べますと、4学級の増となっております。

内訳といたしましては、3歳児学級で2学級、5歳児学級で2学級の増でございます。

幼稚園別で見ますと、生駒台幼稚園が昨年と同様12学級、園児数318名で、市内で最も多い学級数・園児数の幼稚園となっております。

また、昨年からの学級数の増減で見ますと、生駒幼稚園が昨年の学級数5学級から今年7学級となり、2学級の増でございます。なばた幼稚園、俵口幼稚園、桜ヶ丘幼稚園におきましては、昨年よりそれぞれ1学級の増となっております。一方、あすか野幼稚園は、昨年と比較いたしまして、1学級の減となっております。

なお、園児数は昨年の1741名と比べますと、今年度18名の増となっております。続きまして、3ページをご覧ください。

5月1日現在の小学校及び中学校の児童・生徒数を掲載しております。

小学校全体では、274学級、7164名となっております。

昨年は、279学級、7141名でしたので、学級数では5学級の減、児童数は23名の増となっております。

学校別で見ますと、生駒台小学校が児童数951名、市内最少の生駒北小学校の児童数220名の約4.3倍の児童数となっております。

また、学級数では、生駒台小学校と壱分小学校が32学級で、市内で最も多い学級数となっております。

一方、学級数が最も少ない生駒北小学校では、1年生2学級、2年生から6年生までの各学年1学級、特別支援学級と合わせまして9学級の学級編制となっております。

次に、中学校は、市全体で114学級、3208名となっております。

昨年は、108学級、3088名でしたので、6学級、120名の増となっております。

学校別では、緑ヶ丘中学校が生徒数627名でございます。生徒数が市内最少の生駒北中学校127名の約5倍の生徒数となっております。

また、学級数では、生駒中学校と緑ヶ丘中学校が21学級で、市内で最も多い学級数の中学校となっております。

学級数でも、生駒北中学校が昨年度と同じく5学級でございます、市内で最も少ない学級数となっております。

以上でございます。よろしく願いいたします。

中井委員長：市全体として、園児・児童・生徒数のすべてが、昨年に比べて増加しているということで、大変勢いがあるありがたいことと思います。施設の整備などの対応も大変かと思いますが、よろしく願いいたします。

ほかにご意見、質問等ございませんか。

それでは、本案につきましては、報告のとおり承認いたすことにご異議ございませんか。

異議なし

中井委員長：ご異議なしと認めます。よって日程第4、報告第9号、平成24年園児・児童・生徒数については、報告のとおり承認することに決しました。

~~~~~

中井委員長：本日の審議事項は以上でございますが、ほかにございませんか。

伊東課長：5月21日金環日食につきまして、学校の取組み状況をご報告申し上げます。

奈良県内で金環日食が見られるのが282年ぶりということで、期待が高まり、学校の対応についての報道もございました。食が始まるのが午前6時頃、金環食になるのが午前7時30分頃、食の終わりが午前9時頃でございます、児童生徒の登校時間に当たっており、通学の安全とともに、目で直接太陽を見ることによる目への障害の可能性も指摘されています。

通常でしたら、学校からの指導も家庭の指導も行き渡りにくい時間帯でございますし、通学途上の児童生徒に車が突っ込むという事故が社会問題化している時期でもありますから、十分な事前の指導が必要と考えております。

生駒市の場合、バス通学の学校があること、8時30分頃の始業を想定したスクールゾーンの設定のある学校があること、中学校では部活動の時間を確保する必要があることなどから、授業時間をいっせいにずらすなど市として一律の対応は難しく、それぞれの実情に応じて適切に判断することとして、次に挙げる3点は必ず指導するよう校園長会で指示しております。

まず1点目が、小中学校では、科学への関心を高める、あるいは理科教育という観点から日食についての説明を児童生徒の実態に合わせて実施すること、2点目が、通学時間帯に道路などの危険な場所や人の迷惑になる場所で観察したりすることのないように指導すること、3点目が、直接太陽を見ると日食網膜症という障害を負う可能性がある

ため、正しい観察方法を指導すること、また、幼稚園においては、保護者への注意喚起を行うこととさせていただきます。

既に、私どもの照会に対して登校時刻を早める学校が1校、遅らせる学校が4校ございまして、いずれも小学校です。また、この機会をとらえまして、観察会を実施する小学校が3校ございます。新聞で紹介されておりました生駒南第二小学校のほかに、生駒小学校と桜ヶ丘小学校におきまして、PTAが中心となって観測会を実施いたします。中学校の場合には、理科の授業で、日食についての指導を行うとともに、部活動で多くの生徒が7時半には登校しておりますから、理科教員を午前7時から運動場に配置し、必要に応じて指導する学校、科学部の生徒が朝から観察をする学校などもございます。以上でございます。

中井委員長：天気が良いと良いですね。事前の準備や周知等の対応を、引き続きお願いいたします。

村田委員：日食観察のプリントは、保護者にとっても、観察の注意事項を改めて知る良い機会になりました。

生駒幼稚園の預かり保育について、現在の状況を教えてくださいませんか。

浅井指導主事：4月から実施しております生駒幼稚園の預かり保育は、現在のところ、長期預かり保育につきましては3歳児が1、2人、短期の預かり保育につきましては、10名程度でございます。

村田委員：全国一斉学力テストは、生駒市ではどのように実施されましたか。

伊東課長：4月17日に、小学校12校中8校、中学校8校中6校で実施いたしました。試験科目は、昨年度の国語、算数（数学）に、今年度から理科が加わっております。

中井委員長：ほかにございませんか。

中田課長：スポーツ振興課から、2点ご連絡させていただきます。

1点目は、5月13日に開催いたしました、第41回市民体育大会総合開会式についてでございます。教育委員の皆様には、公私ともご多忙の中、ご臨席を賜りまして誠にありがとうございました。当日は晴天に恵まれまして、無事、開会式を終了することができましたことを、お礼を兼ねましてご報告させていただきます。

次に、生駒山スカイウォークにつきましてご連絡させていただきます。

来る6月2日、生駒山上遊園地駐車場におきまして、毎年恒例の生駒山スカイウォークを開催いたします。この催しは、普段歩くことのできない信貴生駒スカイラインを特別に開放していただき、ウォーキングを通じまして、生駒山周辺の自然や歴史に親しむ

ものでございます。昨年度までは市民活動推進課の所管でございましたが、今年度からスポーツ振興課が担当することとなり、一般財団法人生駒市体育協会のご協力を得て実施するものでございます。

なお、コースにつきましては、例年同様、A、Bの2コースがございまして、Aコースは生駒山上遊園地駐車場から信貴生駒スカイライン、暗峠を通過して南コミュニティセンターまで、Bコースは、暗峠から生駒縦走ハイキング道を通りまして、スタート地点の生駒山上遊園地駐車場に戻るコースでございます。

なお、今回、新企画といたしまして、Bコースにノルディックウォーキングコースを併設いたしました。これは、本市が推薦する生涯スポーツの一つでございます、フィンランド発祥の、ポールを使用する簡単な歩行運動でございます。当日の運営は、昨年、体育協会内に設立されました、いこ増ッスル総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会が中心となりまして実施する予定でございます。

また、Aコースのゴール地点の南コミュニティセンターでは、恒例の、生駒市農業振興協議会による野菜などの即売に加えまして、体育協会によるスーパーボールすくいなども出店されますので、ご多忙とは存じますが、どうぞご参加下さいますようお願いいたします。

中井委員長：私も参加させていただいたことがございますが、青空の下のウォーキングは気分爽快ですね。大きな事業ですので、運営も大変だと思いますが、よろしく願いします。

ほかにございませんか。

平本委員：通学路の事故につきまして、すでに点検等の対応はしていただいていると思いますが、もう一度、保護者や地域の方々も巻き込んで、子どもの安全のための対策をお願いしたいと思います。

また、7月からの生涯学習施設の指定管理者制度の実施に伴って、現在、各施設で市の臨時職員として働いていただいている方々の雇用はどうなるのでしょうか。勤務体系も変わるとは思いますが、今まで市のために働いてきてくださった方々を、引き続き雇用できるような対策はしていただけないでしょうか。

西野課長：生涯学習施設の臨時職員の方々の雇用につきましては、現在、指定管理者から臨時職員の方へ、7月以降も勤務を希望されるかについて、個別に意向確認をしております。指定管理者側としましても、業務に慣れた方を雇用したいと考えているようですので、全員ではないかもしれませんが、現在勤務していただいている臨時職員の方々には、引き続き働いていただけるように対応しております。

真銅課長：通学路の安全対策につきましては、昨年、生駒市内の小学校の通学路につきまして、郡山土木事務所、生駒警察、生活安全課、事業計画課、土木課及び教育委員

会で、現地にて安全点検を実施いたしました。その中で、生駒南小学校と生駒東小学校の通学路をモデルケースといたしまして、一部、改修が必要な箇所につきましては工事も始まっております。

今年度も引き続き、市内の小学校の通学路につきまして、安全点検を実施しております。ニュースや新聞でも取り上げられておりましたように、通学路での大きな事故もございましたので、再度、各校の通学路を点検、報告するよう通知しております。

今後、各学校と教育委員会を含む市の関係課等で連携し、点検した上で、必要な改修を進めてまいります。

中井委員長：学校訪問で、学校長から通学路の安全についてお話を聞き、注意・関心をもって対応していただいていると感じました。

大抵の事故は、事故が起こってからの対応が多いですが、本市では、事故は未然に防げるようよろしく願いいたします。

また、指定管理者制度の実施につきましては、先ほどご報告いただいたように、上手く対応していただいているようですので、引き続きスムーズな移行をお願いしたいと思います。

村田委員：通学路の安全対策については、近隣のボランティアの方々が、子どもの列を整えてくださっている様子を毎朝見かけまして、大変感謝しております。

通学路の危険箇所は、各学校の広報で危険箇所マップを作成したり、地区委員の方々が校区を巡回してノートを作成していただいているようで、大変ありがたいと思います。

中井委員長：1年生の30人学級制、2年生の35人学級制を実施していただいておりますが、3年生になると、1学級の人数が40人近くなっているところも多いのではないのでしょうか。予算の都合もあると思いますが、できる限り少人数の学級編制をお願いしたいと思います。

峯島部長：現在、2年生の35人学級制につきましては、市の予算の範囲内で実施しております。今後も、国や県の動向を見ながら対応してまいります。

中井委員長：国や県に動きがあったときは、いつでも対応できるようお願いいたします。

ほかにございませんか。

それでは、本日はこれにて閉会いたします。

~~~~~

午後4時34分 閉会